

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	文化の振興					
(2)	総合計画の体系	第	04	章	個性がひかる学びと文化創造のまちづくり		
		第	04	節	多彩な文化が交流するまちづくり		
		第	10	細節	文化の振興		
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		27年度決算額	28年度決算見込額	29年度予算額	
		事業費(A)		32,527	32,976	28,706	
		従事職員数		3.45 人	2.75 人	2.70 人	
		所要人件費(B)		27,738	21,726	21,744	
		総事業費(A+B)		60,265	54,702	50,450	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	12,854	13,949	7,714
		市負担	地方債	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	47,411			40,753	42,736		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	27年度実績	28年度実績	29年度計画
指標内容	ティーンズクラシックフェスティバル応募による参加者数	目標値 (単位:人)	74.00	99.00	74.00
		実績値 (単位:人)	99.00	74.00	/
目標値の積算方法	コンクール、レッスン参加者の前年度実績値	達成度(%)	133.8	74.8	/
指標内容	文化祭総観客数	目標値 (単位:人)	23,800.00	25,500.00	16,500.00
		実績値 (単位:人)	26,472.00	27,640.00	/
目標値の積算方法	過去3年間観客総数の平均(平成29年度は会場の文化会館が改修工事により市内公共施設で実施。開催施設の規模により積算)	達成度(%)	111.2	108.4	/

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

厳しい財政状況の中にあっても、文化に対する市民の期待・ニーズは年々高まっている。今後、文化事業及び文化施設に対する効果的、効率的な運営等をいかに図っていくかが課題である。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	ティーンズクラシックフェスティバル事業	文化スポーツ推進室	00173	全部	大	20	20	20	18	18	96	継続
2	市民文化祭事業	文化スポーツ推進室	01061	全部	大	20	20	20	20	16	96	継続
3	歴史と文化のまちづくり活動推進事業	文化スポーツ推進室	01065	全部	大	20	18	20	20	18	96	継続
4	市民劇場等運営委託事業	文化スポーツ推進室	00172	全部	大	18	20	20	20	16	94	継続
5	ロビーコンサート開催事業	文化スポーツ推進室	01062	全部	中	18	18	20	20	16	92	継続
6	「地方の時代」映像祭支援事業	シティプロモーション推進室	01648	全部	大	16	18	16	20	16	86	継続
7	吹田市文化功労者表彰事業	文化スポーツ推進室	01063	全部	中	14	16	18	18	18	84	継続
8	市展運営委託事業	文化スポーツ推進室	01060	全部	大	12	16	14	20	18	80	継続
9	市民ギャラリー事業	文化スポーツ推進室	01055	全部	中	16	14	14	16	20	80	継続
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		政策課題、部の重点取組みの順で該当している事業を上位としました。その上で各視点からの評価の合計点数の高いものを上位としました。さらに点数が同じものは施策の貢献度が大きいものを上位としました。また、貢献度も同等のものについては、有効性の点数が高いものを上位としました。										